

遺愛女子高校入学説明会、講堂いっぱいに 生徒・保護者の方々がいらして下さいました。

3月19日（火）午前10時に行われた遺愛女子高校入学説明会には生徒・保護者の皆さん合わせて500名近く来て下さり、講堂がいっぱいになりました。私立高校の場合、学校に対する評価は最終的には入学者数で示されます。そういう意味で毎年、この日の午前10時をドキドキして迎えます。

函館市内の高校に入学する生徒の多くは、渡島第1学区と呼ばれる函館市、北斗市、七飯町から来ます。この地域の中学3年生の卒業生の減少率・減少数は全道でもとても大きい地域です。ピークの1988年には6,837人いた中卒数が、この2019年は2,806人でした。ピーク時の41%です。さらに12年後の2031年には2,006人（ピーク時の29.3%）になるという予想です。本当に厳しいです。

この日の入学手続き数は総数249名（一般コース114名、特進コース78名、英語科57名）でした。本当に感謝です。今後、公立高校の2次募集もあり、最終的には4月6日の入学礼拝式でなければ入学数は確定しませんが、たくさんの生徒さんが期待に胸をふくらませて遺愛を選んで入学してくれるのはとても有難いことです。ぜひ期待に応えられるように教職員一同頑張っていきたいと決意しています。

2019年3月23日（土）

